



SurfStorage®

200系ハイエース S-GL

取付説明書

取扱説明書

「SurfStorage®」「サーフストレージ®」はカーヴィンダイレクトの登録商標です。

「SurfStorage®」「サーフストレージ®」はカーヴィンダイレクトがその意匠登録の権利を保有しています。

意匠登録 1339395号 1339396号

はじめに

このたびは、**SurfStorage®**ボードラックをお買いいただき、誠に有難うございました。

ご使用前に、この説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いください。

お読みになった後はいつでも見られるよう、お手元に大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

ここに示した注意事項はこの製品をお使いになるあなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するために重要な注意事項を説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

 警告	誤った取り扱いをすると、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	誤った取り扱いをすると、「人が傷害を負う可能性、または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です
お願い	性能を十分発揮できるように、お守りいただきたい事項です。

警告

- **ネジ類を確実に固定してください。**

このラックを取付けて走行する場合、ネジ類が確実に締まって、固定されていることをご確認ください。

- **ラックには人がぶら下がったり、過度の重量物を載せないでください。**

ラックバーはサーフボードや釣り竿などの軽量物の積載用です。重量物は絶対に載せないでください。また人がぶら下がらないようにしてください。

- **積載物は確実に固定してください。**

走行中のブレーキング動作などで積載物が動き、乗員の衝突する可能性がありますので、ベルト等により確実に固定してください。

注意

- **製品に合った工具類を使用してください。**

この製品を取付ける際は、製品に添付されているボルトに合った工具を使用してください。

適合しない工具を使用した場合、思わぬけがや、工具及びボルトを傷める原因になります。

またその際、手袋を使用するなどして、手を保護して取付けてください。

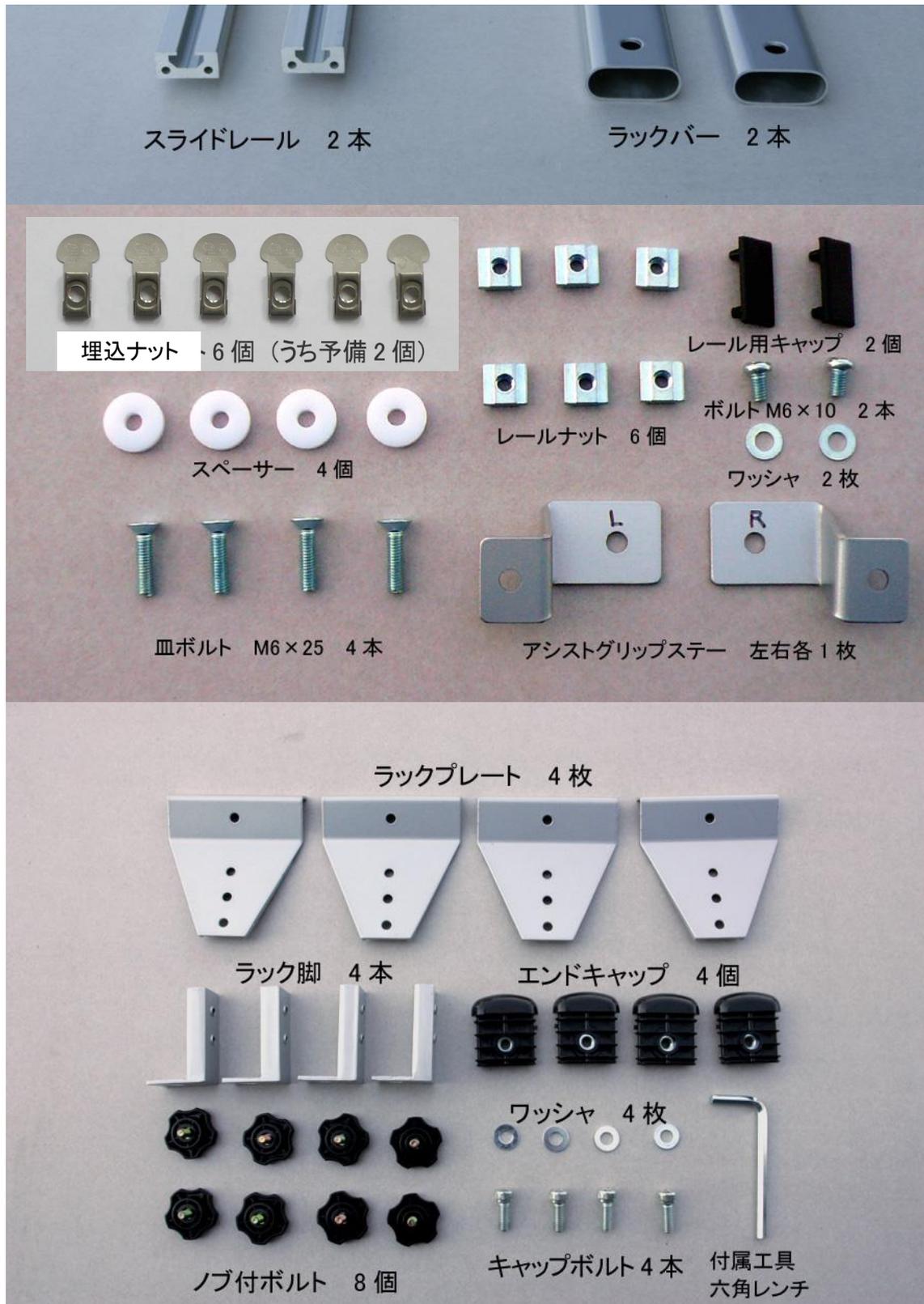
取付に必要な工具

プラスドライバー#2・#3、マイナスドライバー(先の細いもの)、内張はがし、養生テープ等の紙粘着テープ、電動ドリル(キリΦ10)、掃除機、防錆剤、スケール(メジャー)

構成部品

本製品を取付ける前に、以下の部品がそろっているかご確認ください。万が一不足している部品がございましたら当社までご連絡ください。

※パーツに白または青の保護フィルムが貼ってある場合、あらかじめ剥がしておいてください。



取付手順



取付には、必ず 2 人以上の人員で作業を行ってください。

1

アシストグリップの取付部のふたをマイナスドライバーを差し込んで取ります。マイナスドライバーの先端は養生テープで保護し、キズが付かないように注意してください。このふたは根元でアシストグリップ本体とつながっています。



2

プラス#3 ドライバーでアシストグリップの車両後方側のネジを外します。車両前方側のネジは完全に外さず緩めるだけにしておくと作業がやりやすくなります。



3

内張はがしを使用して、リアサイドウインドウ上部にある天井クリップ 4 カ所(左右 2 カ所づつ)を外します。
(アシストグリップのすぐ後方にあるクリップは外しません)



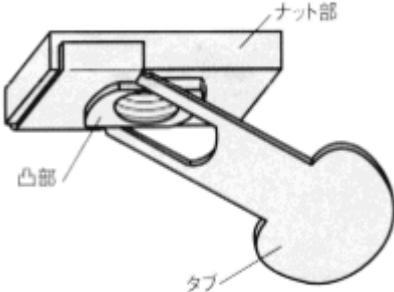
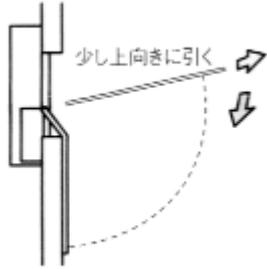
4

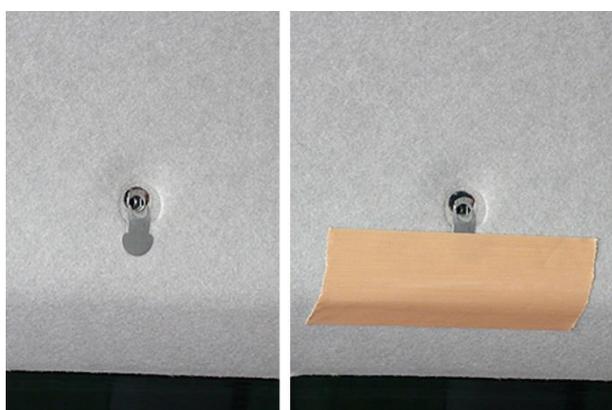
クリップ穴を 10 ミリのドリルで広げます。切りくずを掃除機で吸い込みながら作業を行ってください。
切りくずは天井トリムの裏側にも出ていますので、天井とトリムの隙間からも切りくずを吸い取ってください。

注意

切りくずは鋭く怪我をしやすいので、手に触れないように注意してください。また保護メガネを使用し目の保護に努めてください。

4 で開けた穴に埋込ナットを挿入し、下図を参照して取付けてください。

	<p>1</p> 	<p>2</p> 
<p>埋込ナットの構造</p>	<p>埋込ナットのタブを図のように持ち、下穴に挿入します (必ずナット部を上、タブを下向きで差し込んでください。)</p>	<p>タブを手前に引き、ナットの凸部を下穴に合わせてタブを下方に折り曲げます。その後、タブを布ガムテープを用い、仮固定しておきます。</p>



埋め込んだナットのタブを下方に折り曲げ、布ガムテープなどの粘着テープでタブを固定しておきます。

工程 10 のレール取付けのときに固定されたタブが緩む場合、作業が行いにくくなるので、その際は再びテープでタブを固定し直します。

万一、失敗した場合はタブをちぎり取り、予備の埋込ナットでやり直してください。



6

レール先端にアシストグリップステーを取付けます。(使用部品 M6×10 のナベ頭ボルト、ワッシャ、レールナット)

レール本体には 2 カ所の穴がありますが、アシストグリップステーを留めるのは、穴の位置が端から長い側に固定します。(レール本体には左右の区別はありません。)

写真を参考にして、ステーの向きにも注意してください。

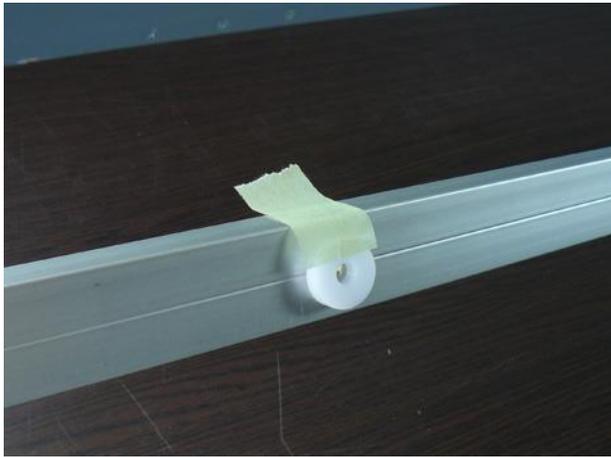
L を車両左側用、R を車両右側用として使用します。

製品ロットによって、L・R の表示が無い場合がありますが、写真を参考に取付けを行ってください。



7

レールの反対側(穴の位置が端から近い側)にレールナット 2 個を通し、エンドキャップをはめ込みます。こちらが後ろとなります。



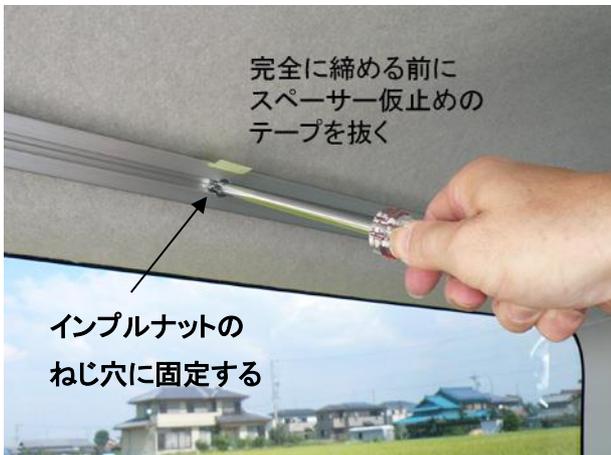
8

レール穴の位置(ミゾの無い面)にスペーサーを養生テープ(紙粘着テープ)または両面テープ等で仮止めします。



9

レールステーをアシストグリップに挟むようにして共締めします。まだこの段階では完全に固定せず仮止めとします。



10

5 の作業で埋め込んだインプルナットに皿ボルトでレールを固定します。

車両後方のボルトの締め込みが終わったら再度 9 の作業に戻り、アシストグリップの全てのネジを完全に締めてください。

この工程で埋込ナットの具合が悪くなった場合は、埋込ナットのタブをちぎり取って、予備の埋込ナットで作業をやりなおしてください。



11

ラックバーにエンドキャップをはめ込みます。少し固いので、軽くたたくようにはめ込んでください。



12

ラックプレートとラック脚をノブ付ボルトで取付けます。3段階の高さ調節が可能です。後で調節が可能ですので、どの位置にしても構いませんが、左右は同じ位置にしてください。



13

12で組み立てたラック脚をキャップボルトおよびワッシャを使用してラックバーに固定します。キャップボルトは付属工具の六角レンチを使用してください。

ここで完全に固定してしまうと、レールに設置しづらくなりますので、仮止めにしておきます。



14

組み立てたラックバーをレールにセットし、ノブ付ボルトでレールナットと共に固定します。積載するサーフボードに最適な位置にラックバーの位置を決定します。ラックバーはメジャーなどを用い、前端または後端からの距離を左右で正確にそろえてください。ラックバーの位置が決定したら、すべてのネジ類を完全に締め込んでください。



15

以上でラックの取付は終了ですが、改めて全てのネジ、ボルト類が完全に締まっているか確認してください。

注意

走行中の振動等によりボルト類が緩むことがあります。定期的に全てのネジ、ボルト類を増し締めしてください。

お手入れ

ラックおよびレールは固く絞った濡れタオル等で水分・塩分および汚れを拭き取ってください。



注意

本製品をお手入れする場合は、表面が変質するおそれがありますので、シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡ください。

<p>ハイエース・1BOXカーの簡単ベッドならおまかせ カーヴィンダイレクト</p>	
<p>丸弘製工株式会社 〒490-1431 愛知県海部郡飛島村服岡4-107 TEL 0567-52-3589 FAX 0567-52-3588</p>	
<p> 0120-523-589 <small>携帯・PHSからも かけられます</small></p>	